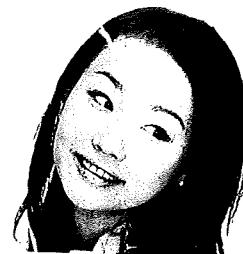


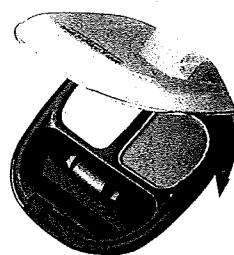
ヤング向けメイクブランド商品開発
'99年秋冬のNEWアイテム&カラー I d e a
— ヤングメイクアップコスメProject —

'97春夏～'98秋冬メイクトレンドおよびカラー意識

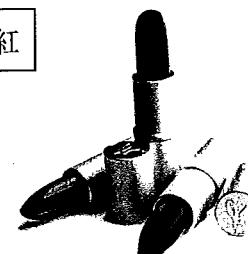
全体



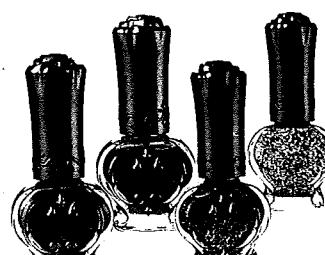
アイメイク



口紅



ネイルメイク



メイクトレンド	カラートレンド								
<p>◇中学生はフォロー的存在。例えば今年も積極的にラメガルを活用している。これに対し、高校生・大学生は、「ラメは昨年まで!」という認識で「Natural」にこだわった。</p> <p>このチャコラメイクをサポートするアイテムとして<チーク>に注目が集まった。<チーク>という表現をしていても役割としてはフェイスカラー。すなわち色々な色味の<チーク>をもって立体感メイクをする。</p> <p>◇秋冬は服の色が暗くなることから、メイクは明るい印象に仕上げたい意向大。中学生～大学生まで共通して「ツヤヒツク～ピーソクメイク」がメインテーマ。</p> <p>◇Natural志向にハマった分、アイメイクとリップとのバランスに注目大!!</p> <p>◇カラーだけでなく質感(仕上がり感)や使用感なども重要なポイント</p>	<p>◇一部のがー・メイクゼンは、マカロニを設定し健闘したものの全般的には'98年夏も、色にはじけたのはネイルのみ。アイメイクはベースとなるハイライトの消費が活性し、夏は青、夏はラメのセリーニ通り。さらにマスカラは黒、陰影はネイビーチークという落ち着きぶりであった</p> <p>◇メイクトークは冬服に映えるピーソクだが、アイメイクはオレンジやペーパーピンクを使ってピーソクっぽさを演出する。あくまで立体感のある、やさしさの中にメリハリをきかせやすいカラーコンビネーションを好み、「ピーソク」の解釈の範囲は広い</p>								
<p>◇“東”になるくらいごてごてのまつ毛と2色以上のアイラインカラー(ex. 黒+〇)で目元。まつ毛はアイラッシュではなく、マスカラへの依存度高し!</p> <p>アイライナーもリキッドタイプ、筆タイプ、鉛筆タイプと使い分けの兆しあり</p> <p>◇アイメイクは控え目に。但し、立体感を出すため、グリッター使い、2色使いのニーズ大</p> <p>◇アイメイクベースとしてのハイライトカラーの注目度は、共通して高い。その分、発色や質感など、細かいディテールにこだわりがでている</p> <p>◇新アイテム、アナシのアイグロスにも注目が見られる</p>	<p>◇アイメイクは年代によって意識するカラーが異なる</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>中学～高校生</td> <td>オリーブ～ペーパーピンク</td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td>冬でもクールカラー('97年～の傾向 淡紫パール系)</td> </tr> <tr> <td>高校生～大学生</td> <td>淡グレー～グレーパールグリーン</td> </tr> <tr> <td>大学生</td> <td>赤味のあるベージュ系→アイメイクもピーソクトーンを意識</td> </tr> </tbody> </table> <p>高校生は、冬でもクールカラーを志向する傾向あり</p>	中学～高校生	オリーブ～ペーパーピンク	高校生	冬でもクールカラー('97年～の傾向 淡紫パール系)	高校生～大学生	淡グレー～グレーパールグリーン	大学生	赤味のあるベージュ系→アイメイクもピーソクトーンを意識
中学～高校生	オリーブ～ペーパーピンク								
高校生	冬でもクールカラー('97年～の傾向 淡紫パール系)								
高校生～大学生	淡グレー～グレーパールグリーン								
大学生	赤味のあるベージュ系→アイメイクもピーソクトーンを意識								
<p>◇'98秋冬もグロスが主アイテム。かなり強い力が入っている。</p> <p>グロスもてかてか、たっぷりでいかにもグロスが主流。</p> <p>アナシなどの新ブランドやチューブ入りのステッキ、てかてかのボディショップなどの注目度が高く、大学生の消費意向にパワーあり!</p> <p>◇口紅は高校生を中心にちょっと背伸びしたブランドに手が出そう</p>	<p>◇「赤」が流行していることは意識しているが、赤にとらわれないNaturalがテーマ。本来は早春イメージのピーソク系ベージュ(ソフトピーソク)を中心にやわらかい口元がブレイクの気配</p> <p>◇大学生の達人、カラー・メイクゼンは、赤にチャレンジする。朱赤や真紅など1本は欲しいが、実際にどこまでメイクにチャレンジできるか、少々ひいたところがある</p> <p>◇赤に挑戦できない高校生は、あくまでNatural。冒険してもローズ系止まりか!?</p>								
<p>◇もう十分に満足できるほど充実のネイルは、まだチャレンジしていない色や定番カラーに、思い思いの関心を寄せる</p> <p>◇夜光性のトップコートやマルチカラーなどパン用にも注目</p> <p>◇クリアカラーにチャックが入っている。発端は、ネイルアートの提案だが、現在いろいろな日常の使い方を模索中</p>	<p>◇パールグリーンやモーキー系のクールカラーが、暗くなく合わせやすく落ちつけるカラーとして注目度大。</p> <p>これは、ここ1～2年の冬のトレンドとして息が長い</p>								

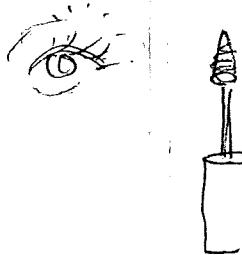
NEWアイテムアイデア

NIGHT PARTY EYE

◆暗い中で光る蛍光発色のシャインシリーズを目のまわりに絞って展開する。ネイルで注目を集めている夜光性コスメトにNEWアイテムとして登場させるもの

※冬のパーティーズはもちろん、夜遊びや夏祭にも活躍。
ソーラン性はあるようない分野

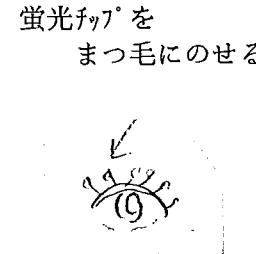
まつ毛メイク



蛍光マスカラ

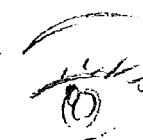


蛍光チップ



蛍光チップを
まつ毛にのせる

やっぱりインパクトある
Newアイテムは
取り込みたい！



微細粒子なので自然なキラキラ

蛍光アイジュエル
スキッケ効果があるので
目のまわりに
使っても安心

ミルキィグロス

◆やわらかな口元は誰にでも似合う上品&Naturalメイクの必勝技。

リップカラーにミルキィニュアンスを加えて、ソフトフォーカスな唇を実現
つやつや度大のグロスなので、見るからに美味しそうな唇に仕上がる

◆ 選べるニュアンスチップ × つやつや度大のグロス W機能のうれしいグロス

NEW!



ロールオンタイプ

※大昔にMFにあったタイプ

<カラーバリエ>

・ミルキィホワイト…乳白色なので若々しく可愛い
つやつや仕上げ

・ミルキィベイ…ややグレイがかった色なので
スモーキーで落ち着きのある
つやつや仕上げ

↑
PKGは可愛く
中身は乳白色なので見た目にも新鮮!!

グロスは唇がキレイに見えるし
保湿効果もあるし
いろいろな使い方ができるので
今では口紅より使いまわせる

目元スッキリラスティングベース

◆ 目元をスッキリと知的に見せる、ハイライト効果のあるアイカラーパウダーラスティング&スキッケ効果でヨレることなくピッタリとフィット

アイメイクの色ものは、目のきわにライナー使いが主流になりそうな気配…。
とはいえたホルの彩りは、メイクの醍醐味でもある

目元をスッキリ見せるためのパール感や色味を厳選しているので、どちらのタイプのメイクにも使い勝手がよい

例えば 2 タイプ



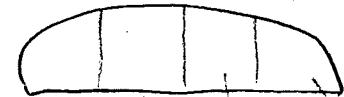
パール系

オレンジ系

パール
ホワイト



ブルー系



アボリーフ系

ピンク

オレンジ

グリーン

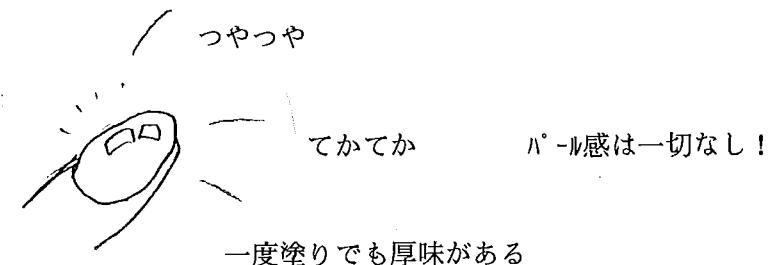
ハイライトカラー 4 色が
1 つのパレットに入っている
ことがポイント
ソフトパウダーで“ヘリ”は早い

いずれも白パールに微妙に
カラーニュансがついたタイプ
カラーニュансがしっかり認識
できる
色つき効果あり

まつたりネイルカラー「艶々」

◆ まつたりグロの次はネイル。ネイルも盛り上がるようなこってり感が新しい。
一度塗りでも透明感はなく、ぼってりとつく。表面はてかてかつかやかな質感onlyなので
「艶々」というネーミング

◆ 色調は日本的な伝統カラーでネイルとしては目新しい色味をアピールする



カラーイメージ案

- | | |
|-------|------|
| ・朱色 | ・淡灰色 |
| ・山吹色 | ・薄茶色 |
| ・あさぎ色 | ・象牙色 |

アイカラーを使っても、ライナー+マスカラだけで仕上げてもOK
どういうメイクにしても必要性は高い

お肌を処方するフェイスジェルメイク

◆ファンデーションを使いこなすための「ベースレス」的なアイテム
「ポイントメイク主体」の中高生にも、ベースをきれいに仕上げたいニーズあり

ノーカラーファンデも流行したが、一循し、それでもやはり、ノーメイクか薄付ファンデ派に分かれてしまつた感あり。

そこでメイクアップアイテムとしてのフェイスカラー=スキントーン効果のあるジェルタイプで登場

①乾燥対策+きれいな冬肌づくり

目のまわりやほほ、口のまわりなど乾いた部分にガーメイクしつつなじませて…。



小さいチューブ
通常のファンデの1/2~1/3サイズ
(そのかわり、高品質で安くして!)

3~4色のかーべリエ
(パープル、オーロラ等
ベースメイクカラー)

②皮脂対策+ハイライト&シャドウで機能性立体メイク

Tゾーン(鼻すじ)あごに活用の
ホール入りハイライトジェル

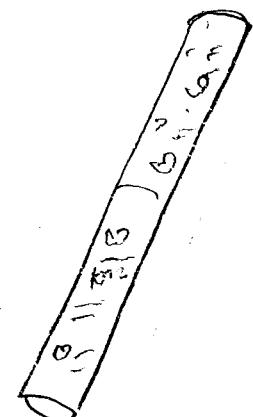
1色

チップグローブ

◆チップタイプのグロスと口紅の中間的位置づけのアイテム(グロス&リップ=グロップ)
見たままの色合いでしっとりと唇にうるおいを与える。吸着力もあり落ちにくく

◆そのまま唇にのせるだけ。リップクリームもグロスも不要のすぐれもの

◆肌なじみのよいカラーハーリエーション

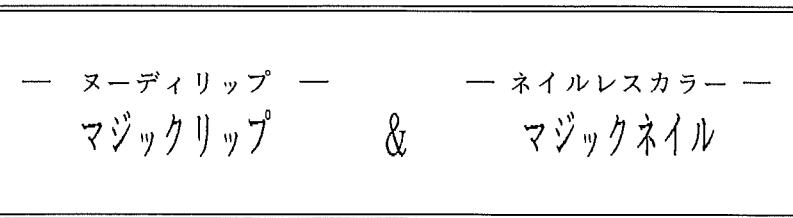


リップクリームを長くしたようなサイズ

オリゾンズのLip Remedyのイメージ
※ハーブメント系の香り、使用感も
薬用っぽくてよいかも

ステキのように可愛い容器

NEWアイテムアイデア (つづき)



次のメイクトレンドは _____

ヌーディ&シャインメイク

↓
つや・メタリックゴールドがポイント

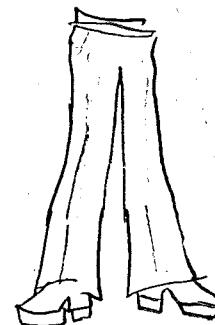


肌と同化したカラー = ネイルレスカラー

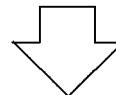
①つやつや度大

目がいく位「つやつや&キラキラ」
…でも肌と同化した色なのだ

②ゴールドメタリック度大



足を長く見せるマジックパンツがある
どってことはないのだが、そういうデザイン処理が
なされていて、誰にでも合わせやすくはきやすい
どんなトップスにも合う…



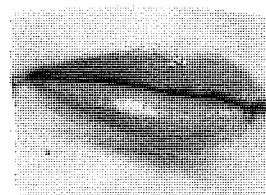
基本のメイクにもこのイメージを取り込んだものを提案する



容器も可愛い
スケルトン
タイプ

すべてナチュラル系カラー
但し、焼けた肌の色や素唇色素を考慮
して、ブラウンやボルドー系なども
あってもよいかも

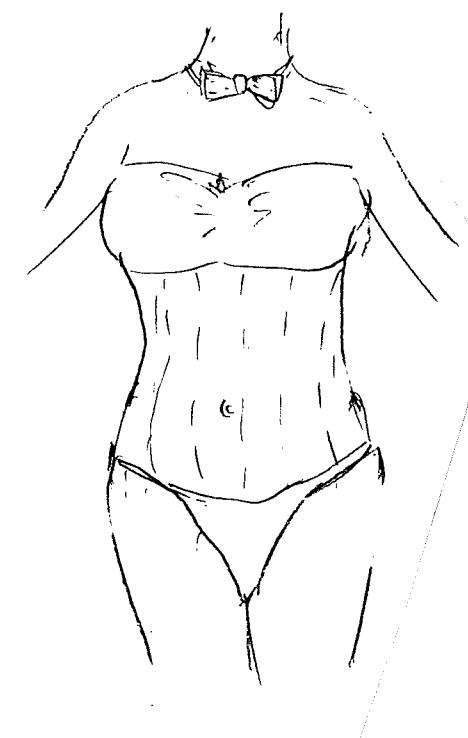
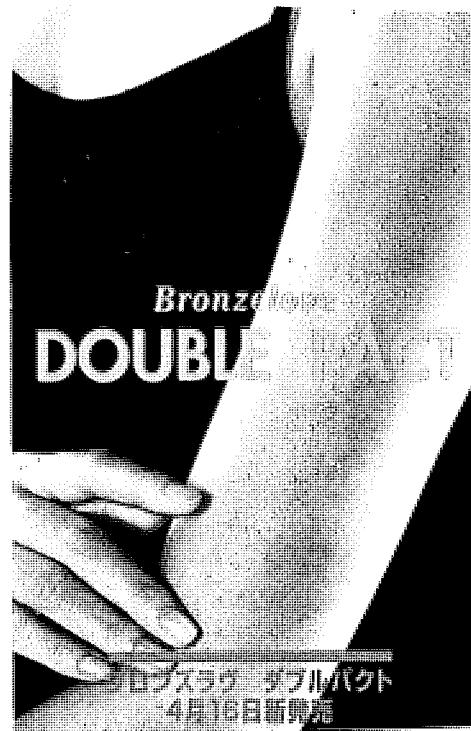
重ねぬりよりもっと個性的
自分の唇の地色を生かして色選びをするのがポイント



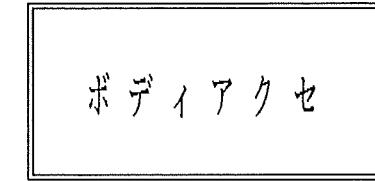
どんな口紅をつけるより唇を美しく見せる ヌーディリップ

要はルーセントタイプなのだが“ルーセント”と言わないところがミソ
いろいろな光を取り込めるように、ルーセントを極めたリップにする
太目のリップペンシルとこの口紅だけで、ハイ！メイク完了

NEWアイテムアイデア (つづき)



・ストライプ模様や蝶リボンで遊ぶ

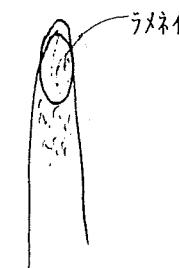
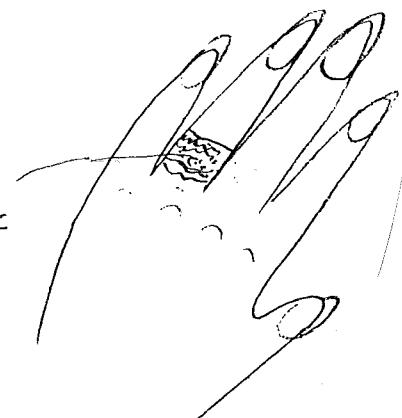


— 落ちない「ラメ」 —

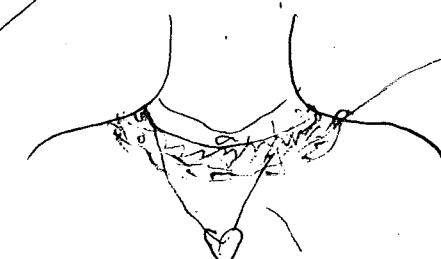
・98年までのボディラメは夏肌のアクセント感覚

・99年夏は、以前のタトゥー的要素を加えて「アクセサリー感覚で使う」という目的型のものにする

ラメで
指輪風に



ラメイル



ネックレス風に

自分の持っている本物のアクセと重ねると
独特の雰囲気に

- ・ウォータープルーフで海やプールでも落ちない
- ・手を洗っても落ちにくい
- ・過透光ラメなので、日焼けムラになりにくい
- ・専用リムバーアリ